

命を守るために（小学校高学年）：指導略案

	内 容
事前	自己発見の体験をする。
1次 (2時間)	<ol style="list-style-type: none"> 1 人間にはどんな感情があるか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・怒り、悲しみ、喜び等 2 自分がどんな時にどんな気持ちになるか、どんな行動をとるか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・うれしい時や悲しい時、腹が立った時自分はどんな行動をとるのか考える。 3 感情の適切な表現について考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・他の人を困らせたり、傷つける行動について知る。 <hr/> <ol style="list-style-type: none"> 4 自分の体験等からいじめとけんか、ふざけの違いを考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・原因、対象、人数、感情、期間等の視点から考える。 ・いじめが人を深く傷つけるものであることを理解する。 5 学習・体験の振り返りをする。
2次 (3時間)	<ol style="list-style-type: none"> 1 アサーション・トレーニング 「わたしの話し方はどんなタイプ？」 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の話し方の特徴を知る。(いやなことの断り方、人への依頼等) ・アサーティブな話し方(自他を尊重した自己表現)を理解する。 <hr/> <ol style="list-style-type: none"> 2 ストレスマネジメント体験をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の感情を落ち着かせる方法について知る。(リラクゼーション、呼吸法等) <hr/> <ol style="list-style-type: none"> 3 ロールプレイングを体験する。 <ul style="list-style-type: none"> ・様々な場面を想定し、答え方を体験する。(腹が立った時、いやなことを押しつけられた時、いじめを見つけた時等) 4 学習・体験の振り返りをする。
3次 (2時間)	<ol style="list-style-type: none"> 1 構成的グループ・エンカウンターを活用して共感性を高める体験をする。 「ぼく、わたしのいいところ発見」 <ul style="list-style-type: none"> ・自分や友だちのいいところを見つめ、互いに伝え合う。 「わたしの大切な仲間へ」 <ul style="list-style-type: none"> ・仲間を大切に思う言葉を具体的に表現し、互いの心の交流を深める。 <hr/> <ol style="list-style-type: none"> 2 いじめや暴力に対して、傍観者にならない等よりよい選択ができ、それを行動に移すために話し合いをする。 3 学習・体験の振り返りをする。